

特別養護老人ホーム習志野偕生園（従来型）

（2024年10月適用）

（1）利用料一覧表

【基本利用料】 1ヶ月30日として計算

	基本単位	介護保険一部負担 (1割の場合)	食事費用	居室費用	1ヶ月合計	
					従来型個室	多床室
要介護1	589単位	18,625円	46,500円	従来型個室 36,930円 多床室 27,450円	102,055円	92,575円
要介護2	659単位	20,838円			104,268円	94,788円
要介護3	732単位	23,146円			106,576円	97,096円
要介護4	802単位	25,360円			108,790円	99,310円
要介護5	871単位	27,541円			110,971円	101,491円

※地域区分単価により1単位当たり10,54円

※介護保険一部負担については「介護保険負担割合証」の割合となります。

【食事の提供に関わる費用及び居住費】

食事の提供に関わる費用	居住費〈従来型個室〉	居住費〈多床室〉
日額 1,550円	日額 1,231円	日額 915円
※利用日数により計算	※利用日数により計算(入退所月のみ日割計算)	

注)「介護保険負担限度額認定証」をお持ちの場合は認定証に記載された金額となります。ただし、外泊時費用の算定対象期間外は適用されません。

【各種加算／共通】

看護体制加算(Ⅰ)	6単位/日	看護体制加算(Ⅱ)	13単位/日
夜勤職員配置加算(Ⅰ)	22単位/日	栄養マネジメント強化加算	11単位/日
科学的介護推進体制加算(Ⅰ)	40単位/月	科学的介護推進体制加算(Ⅱ)	50単位/月

【その他加算／共通】

サービス提供体制強化加算(Ⅰ)	22単位/日	当施設の職員体制に従い、該当するいずれかひとつを算定いたします
サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	18単位/日	
サービス提供体制強化加算(Ⅲ)	6単位/日	
介護職員等処遇改善加算(Ⅰ)	所定単位数の14.0%を加算	当施設の体制に従い、該当するいずれかひとつを算定いたします
介護職員等処遇改善加算(Ⅱ)	所定単位数の13.6%を加算	
介護職員等処遇改善加算(Ⅲ)	所定単位数の11.3%を加算	
介護職員等処遇改善加算(Ⅳ)	所定単位数の9.0%を加算	

【各種加算／該当者のみ】

経口移行加算	28単位/日	該当する場合、ご利用者・ご家族に内容及び個別計画について説明・同意の上、月の合計単位に加算
経口維持加算Ⅰ	400単位/月	
経口維持加算Ⅱ	100単位/月	
初期加算	30単位/日	入所日から30日間(30日を超える外泊・入院等、その後の再入所も同様)
外泊時費用	246単位/日	入院または居宅における外泊時(月6日を限度とする)

特別養護老人ホーム習志野偕生園（従来型）（2024年10月適用）

看取り介護加算	死亡日前31～45日 死亡日前4日～30日 死亡日前日、前々日 死亡日	72単位/日 144単位/日 680単位/日 1280単位/日	医師が回復の見込みがないと判断した場合 医師、看護師、計画作成担当者その他の職員が共同で作成した計画を 医師等より説明を受け同意している場合。 見取りに関する指針に基づき、利用者、家族の求めに応じ説明し、同意をした上で介護を受けている方に対し算定。
療 養 食 加 算		6単位/回	初期時の提供が管理栄養士に管理され、入所者の年齢、心身状況によって適切な栄養量及び内容の食事が提供されている場合(1日につき3回を限度)
口腔衛生管理加算（Ⅰ）		90単位/月	歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が、口腔ケアを月2回以上行い、職員に対し指導し、相談に応じる。
口腔衛生管理加算（Ⅱ）		110単位/月	上記に加え、口腔衛生の計画等の情報を提出し活用する。
排せつ支援加算（Ⅰ） 排せつ支援加算（Ⅱ） 排せつ支援加算（Ⅲ）		10単位/月 15単位/月 20単位/月	排泄に介護を要する利用者のうち、排泄にかかる要介護状態を軽減できると医師等が判断し、利用者が希望した場合、多職種が排泄にかかる各種ガイドラインを参考にし、分析、支援計画、支援を行った場合
褥瘡マネジメント加算（Ⅰ） 褥瘡マネジメント加算（Ⅱ）		3単位/月 13単位/月	入所者全員にモニタリング指標を用いて入所時に評価を行い、3ヶ月1回、評価を行い報告する。リスクがある利用者へは褥瘡ケア計画の作成、褥瘡管理を行う。評価に基づき3ヶ月に1回褥瘡ケア計画を見直す。
再入所時栄養連携加算		200単位/回	入院し、異なる栄養管理が必要となった場合、当該医療機関での栄養食事指導に施設の管理栄養士が同席し、ケア計画の原案を作成し再入所した場合
若年性認知症入所者受入加算		120単位/日	若年性認知症入所者ごとに個別の担当者を定め、特性ニーズに応じたサービスを行った場合。
認知症行動・心理症状緊急対応加算		200単位/日	認知症により、医師が緊急入所を認めた場合。 (入所日から起算して7日を限度とする)
退所前訪問相談援助加算		460単位/回	退所前後に居宅を訪問し所定の相談援助を行った場合。
退所後訪問相談援助加算		460単位/回	
退所時相談援助加算		400単位/回	入所1カ月以上の入所者が退所し、退所後のサービス利用についての相談援助を行い、入所者の同意を得て市町村等へ文書での情報を提供した場合。
退所時情報提供加算		250単位/回	医療機関へ退所する場合、医療起案に対して入所者を紹介する際、入所者の同意を得て、心身の状況、生活歴等の情報を提供した場合。
退所前連携加算		500単位/回	入所1カ月以上の入所者が退所し、居宅において居宅サービスを利用する場合、退所に先立ち介護支援事業所へ、入所者の同意を得て文書での情報を提供した場合。

※上記利用料は、法律の改正等により、変更される場合があります。

【その他利用料】

日常生活において必要とされるものであって、利用者負担が適当と認められる費用

※別添「実費サービス一覧表」記載の料金

- * 料金は、基本的に利用料請求書に合算して請求されます。
- * 料金は状況に応じ変動・改定することがあります。
その場合、事前に改定後の料金についてご説明させていただきます。
- * 実費サービスのご利用は、ご利用者が希望された場合、またはご家族からのご依頼による場合に限りです。

(2) 支払方法

- ① 月毎の料金については、1ヶ月ごとの請求となります。
- ② ①の施設利用料は、提携病院の診療費、調剤費、その他立替金等をあわせて、翌月末日までに口座自動引落しの方法でお支払いいただきます。料金をお支払いいただいたときは、利用料の明細を付した領収書を発行いたします。